



令和5年度

10月 三大幼だより

江東区立第三大島幼稚園

令和 5年 9月 29日



三大幼 HP は
こちらから



みんなにここに

園長 安田 徳章

本園園庭外側の壁沿いの草花スペースに、紅白の彼岸花がいくつも並んでいます。白い彼岸花は繁殖力が弱く、関東で見られるのは珍しいそうです。紅白の美しい彼岸花が並ぶ姿に、小さな幸せを感じられ嬉しい気持ちになります。

先日行いました幼稚園公開では、多くの皆様にご来園いただきまして、ありがとうございました。当日は、こどもたちの成長した様々な姿をご覧いただけたことと思います。参観後のアンケートのご協力もありがとうございました。保護者・地域の皆様からいただいた貴重なご意見を、今後の教育の充実につなげていきたいと思っております。そのアンケートの一部をご紹介します。

- ・お友達との関わりも以前よりとても増えたので、こども同士のやりとりにも先生方が適切な言葉をかけてくださったり、気持ちを言葉に出してフォローしてくださったりと、自分がこどもとの会話で勉強になる部分がたくさんありました。
- ・お友達との関わりの中で、気持ちの違いからムズムズしたり遊びが中断したりしていましたが、安心できる先生方の声掛けで、納得できたりと日々成長させていただいているな、と改めて感じています。
- ・それぞれのやりたいことがいろいろ違っていても、先生方がサポートしてくださる体制を整えて受け止めてくれるので、こどもたちも思いっきり楽しめたり、安心してやりたいことができるのは、本当にありがたいと改めて感じました。長い廊下も広い部屋、園庭も少人数で使わせてもらえる環境も恵まれているなあと思いました。
- ・本日もですが、かんがる一ひろばに来ると、年中、年長の園児さんが明るく挨拶をしてくれます。息子も、来る日を楽しみにしています。

幼稚園公開でもご覧いただいた、こどもたち一人一人の頑張りや友達と力を合わせて取り組む姿などは、10月7日の「さんだいスポーツフェスティバル」でも更に成長した姿として皆様にご覧いただけるものと思います。伸び伸びと走ったり投げたり、踊ったりする体の育ちと、友達と気持ちを合わせて司会の言葉を言ったり未就園児に優しくプレゼントを渡したりする内面の育ち、いわゆる「体・徳・知」を総合的に伸ばしていることを、こどもたちの笑顔いっぱい頑張る姿から感じていただけたら嬉しいです。そして、こどももおとなも、みんなにここにこの「さんだいスポーツフェスティバル」となるよう、皆様の応援をどうぞよろしくお願いいたします！



今月の指導のポイント



年中りんご組

暑さも和らぎ、園庭で体を動かして遊ぶ姿が多くみられるようになりました。9月から続いているさんだいスポーツフェスティバルへの取り組みを通して、教師や友達と一緒に体を動かす楽しさを感じられるようになっていきます。年長組の頑張る姿を見ることで、更に年長児に親しみや憧れの気持ちをもったり、様々な運動遊びに取り組んだりできるようにします。

友達と同じ場で遊んだり、関わって遊んだりすることを楽しむ中で、自分の思いやイメージを、動きや言葉で表そうとする姿も増えてきました。まずは教師が一人一人の思いをじっくりと聞き、安心して自分の思いを表せるようにすることを大切にしています。そして、相手にも思いがあることに気付けるようにしたり、思いの伝え方を知らせたりしながら、友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきます。

年長にじ組

こどもたちはさんだいスポーツフェスティバルに向かってそれぞれの目標をもちながら取り組んでいます。司会の練習では、友達を誘い「大きな声で言うよ、せーの」とタイミングを合わせたり、「緊張するな」とドキドキの表情を見せたりしています。

リレーでは、チームごとに順番を決め、どうやって走ると相手チームに勝てるのかなど、思いや考えを出し合っています。

ソーラン節では、友達と気持ちを合わせ動くとかっこよく見えることに気付き、カウントを取ったり動きを確認し合ったりしながら、それぞれのよさを認め合って取り組んでいます。

また、暑さの和らいできた園庭で、秋の心地よさを感じながら様々な運動遊びに取り組んだり、園庭の自然に関心をもったりして、季節の変化を感じられるようにしていきます。